

内容 赤ちゃん体操、親子遊び、原毛ストラップづくり。講演「子どもの病気についてお話ししよう」

入園体験会「一緒に考えよう」

3歳未満児(零、1、2歳児)と3歳以上の子どもの様子を見学し体験する体験会です。昼食も要していません。来年度幼児センターに入園予定の方は、お子さんと一緒に来園ください。

日時 ①3歳未満児：1月20日(金) ②3歳以上児：1月27日(金)の各午前9時半～正午

場所 子育て支援センター 募集 各日程5、6組程度(要予約) ①1月13日まで②1月20日まで

対象 入園予定のお子さんと保護者

内容 見学体験会(クラスに入ります)

給食代 子ども1食分 180円(当日徴収、零歳児は要面談)

ひがしかわ大写真展の入賞者決まる

写真の町実行委員会 第7回ひがしかわ大写真展の入賞者が決まりました。

本年度は町外一般、町内一般、町民子どもの3部門に142人から250作品の応募がありました。昨年12月9日、文化ギャラリーで審査を行いました。以下、入賞者は次のとおり(敬称略)。

〔町内一般部門〕

- ◆グランプリ ▼「盛夏」時澤 昭子 ◆準グランプリ ▼「ハッピーバースデー」中田浩康 ▼「みあつて」長沢陽子 ◆佳作 ▼「夜宮」鈴木浩二 ▼「落葉の雨」高橋明俊 ▼「東川神社祭」山下なつ 絵 ▼「ワイイ 楽しいフンスイ」中野實 ▼「忠別川の朝霧」大櫛久 栄 ▼「米粉舞う」牧直道 ▼「アオサギが子育て中です」高橋孝治 ▼「もみじの記憶」小山内義紀 ▼「ここに何かいるぞ!!」岡村正雄 ▼「ゆき だいきき!!」中田桂子

〔町外一般部門〕

- ◆グランプリ ▼「陽だまり」前田美希(和歌山市) ◆準グランプリ ▼「冬の空の花火大会」岡村 芳郎(八王子市) ▼「よくくピン ト合せて」パシヤリ!! 小西綾子(旭川市) ◆佳作 ▼「餅投げ」秦憲一(美瑛町) ▼「朝霧の市街」広瀬昌彦(旭川市) ▼「語らい」早坂藤男(東神楽町) ▼「天空への誘い」佐藤有芳(帯広市) ▼「トライアスロン」佐藤和子(旭川市) ▼「妖精樹」澤田秀幸(美瑛町)

瑛町) ▼「キトウシの小さな春」竹村暢恵(旭川市) ▼「小雪の夜の帰り道」岡村英雄(八王子市) ▼「花の道」岡田勲(鷹栖町) ▼「なかよし 4人組」岸政継(旭川市)

〔町民子ども部門〕

- ◆グランプリ ▼「神の使い」鈴木珠大 ◆準グランプリ ▼「輝く赤い実」石塚真琴 ▼「ぼけちゃった?」小川真 ◆佳作 ▼「おみこし」鈴木玖樹 ▼「お昼寝」牧雛 乃 ▼「べたべた大すき」塩谷天愛 ▼「紅葉の背くらべ」杉山太一 ▼「東川町とうふ店」猪股ひかり ▼「げたばこ」遠山顕広 ▼「夏のひざし」平田沙英 ▼「ゴールを目指してヨイ、ドン!」三上航大 ▼「ハートの木」加藤未鼓 ▼「かっ とぼす!!」中谷弥一

秋の図書まつり

文化交流館

昨年11月23日、文化交流館で図書まつりを行いました。恒例の古本リサイクル市は、1人10冊まで、という制限があるので早い者勝ち。気に入った掘り出し物の本を見つけよう、と交流館の開館前から並んでいる親子もいたほどの人気ぶり。旭川福祉専門学校学生の皆さんは、子どもたちに歌と手遊び、創作紙芝居を披露。交流館職員は

絵本のおはなし会、図書ボランティアは科学実験あそびなどを見せました。幼児から小学生まで楽しく本に親しみました。

農民彫刻家、松田與一さんに町特別労表彰

町内の農民彫刻家草分けとして長く活躍してきた松田與一さん(87)は13南区に町特別労表彰(芸術活動)が決まり、昨年12月6日、町議会議場で妻弘子さん(83)に伝達されました。

農民彫刻家として活躍しました。彫刻作品を数多く町内公共施設に寄贈し、町役場庁舎、農村環境改善センター、キトウシ森林公園物産センターなど各所で身近に鑑賞し、親しむことが出来ます。

1964



(昭和39)年、町内の仲間とともに氷彫刻の東川氷土会を創立。氷彫刻芸術の草分けとして各地にその美しさと制作技術を広める活動もしました。

自宅に隣接してアトリエ兼用の「彫刻の館」を設置、無料開放しています。

永井さん、永年の交通安全活動で表彰 西行政区の永井昭さん(71)が町表彰(自治功労)を受賞し、昨年12月12日合田博副町長から表彰伝達を受けました。2001(平成13)年から10年以上継続して町交通安全指導員を務め町内の交通安全活動に尽力。昨年9月、交通安全活動への貢献で北海道知事感謝状を受賞。

故高橋正三氏に遺族追賞の授与を伝達

昨年9月、89歳で急逝した3区、故高橋正三氏に対して国の遺族追賞が授与されました。同年12月13日、遺族の高橋英二さんが役場で伝達を受けました。

国の農林業センサス調査員としての永年の調査活動に対するものです。上川総合振興局、内山正二副局長が来町し、章状、銀杯を伝達しました。

正三氏は1959(昭和34)年から2005(平成17)年まで45年間にわたって、5年ごと実施の農林業センサスで調査員として10回調査したほか、国勢調査6回、農業基本調査に32回携わりました。

奥田實さん、自作の写真作品を町に寄贈

昨年の「第27回写真のまち東川

賞」で特別作家賞を受賞した27区、写真家、奥田實さん(63)が12月9日、自身の写真作品「ホオノキ」を額装して町に寄贈しました。ホオノキの葉、花、果実など20枚以上の写真を1枚の写真コラージュ作品に仕上げたカラー作品です。同賞受賞の対象となった自身の写真集「生命樹」(2010年新樹社刊)の中から、受賞作家作品展で展示して、その後町に寄贈した12点の中の1点。自作の木製額縁(ヤチダモ、千30ミリ×730ミリ)に額装、コットンキヤンバス地の特製出力紙で仕上げました。

町では道の駅・ひがしかわ道草館での展示を検討しています。

故岩島医師からサポテンとラトピア作家の彫刻

昨年10月、84歳で急逝した元東川町町立病院院長、岩島敏勝医師のご遺族から、サポテン、盆栽113鉢、ブロンズ像1点を町に寄贈いただきました。

いずれも岩島先生の遺品です。サポテンなどは自宅の温室で大切に育てていたもので、中には希少なものもある、ということ。ブロンズ像はラトピアの彫刻家、アンドリス・アビレヴス氏制作の作品。1997(平成7)年に来町して公演を行ったスクリデ三姉

妹(リンダ・スクリデ、バイバ・スクリデ、ラウマ・スクリデの3人)の渡航費用を捻出するために、と当時私財で購入。「いずれは町に寄贈を」と託されていたということです。



「昭和ノスタルジア」コンサートの開催

東川町芸術文化招へい委員会道内を拠点に音楽活動をしている歌手のJUNCOさんとギター、サクソフォーン奏者のCHEEP広石さんを中心としたユニット「北海道歌旅座」の「昭和ノスタルジア」コンサートを開きます。

日時 1月15日(日) 午後1時半(午後1時開場)

場所 農村環境改善センター

入場料 前売り千円、当日千200円(中学生以下無料)

チケット、お問い合わせ 農村環境改善センター ☎82-3200、道の駅・道草館 ☎68-4777、フレンドシップながさわ ☎82-2024

確定申告、納税は3月15日までに

申告期限は所得税の確定申告、納税は 3月15日 個人事業者の消費税、地方消費税は 4月2日

Table with 2 columns: 特設会場 (旭川北洋ビル9階) and 役場会場 (役場1階第1会議室). Includes dates and times for tax filing.

確定申告書は郵送でも提出できます。申告書控えが必要な方は返信用封筒を同封しましょう。送付先 旭川東税務署(〒070-0026 旭川市東6条1丁目2番15号) お問い合わせ 旭川東税務署個人課税第一部門 ☎23-6291 (自動音声案内) 役場税務課税務収納室 ☎82-2111 (内線123、124)



申告書は 確定申告等作成コーナーで

画面の案内に従って金額を入力すると税額などを自動計算。所得税、消費税の申告書、青色申告決算書などを作成できます。「e-Tax」で申告できます。e-Taxの利用は電子証明書の取得(要手数料)、ICカードリーダーライターの購入など準備が必要



第38回 ひがしかわ氷まつり 1/21(土)~23(日) 主会場・羽衣公園 氷彫刻コンクール 20日午後4時制作スタート(24時間) 主催:ひがしかわ氷まつり実行委

前夜祭 21日(土)後3時~後10時 後4時~後10時 ライトアップ 後4時~ 氷彫刻旭川支部コンクール審査 後6時40分 氷彫刻旭川支部コンクール表彰式 後7時~ 花火大会 本祭り 22日(日) 前9時半~後9時 後零時~ 一般氷雪像コンクール表彰式 前11時、後1時 餅つき大会 =その他= 氷彫刻体験(要予約=アグリテック ☎82-0800) ○ラリーゲーム ○スノーラフティング ○ラリーゲーム ○スノーラフティング ○ウィンターコンサート(後1時~、東川小、東川中、旭川凌雲高)